



東北横断自動車道釜石秋田線 災害復旧事業 釜石港湾口地区湾口防波堤

『みなと』と『みち』が地域経済の復興を支える

現在 now

将来 future

<港湾整備>



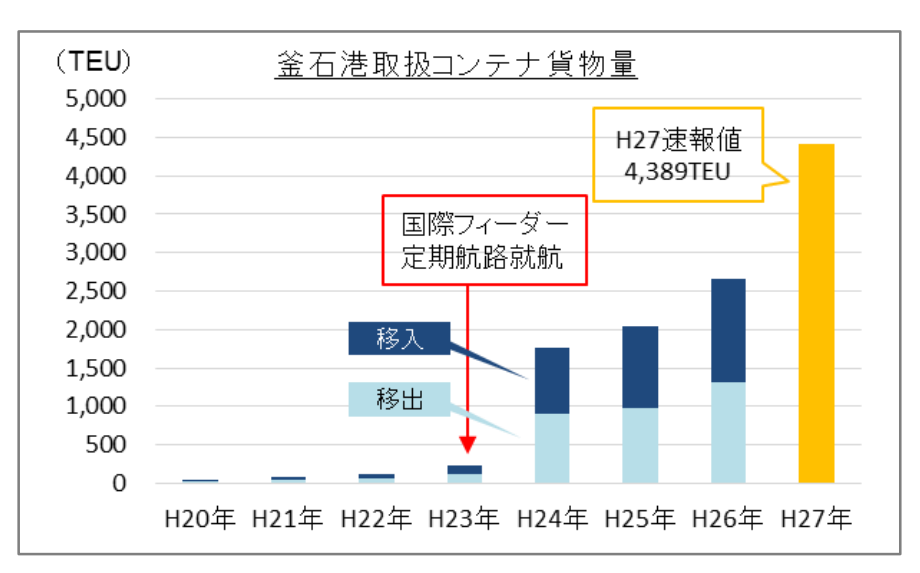
【被災時】

港湾機能の強化



湾口防波堤(南堤)復旧状況
(平成28年5月、防波堤整備:約63%)

港湾機能強化によるコンテナ取扱貨物の増大が見込まれる



- 【釜石港ガントリークレーン】
 - ・平成28年度整備予定 → **コンテナ取扱能力向上**
- 【国際コンテナ航路新規開設】
 - ・平成29年度予定 → **港湾利用の促進**

<道路整備>



〔未整備区間における現道の課題〕
市街地内への物流車両流入による**渋滞の発生**

【港湾関係者の声】
横断道の整備により、花巻市や北上市・盛岡市の企業の釜石港利用がさらに見込めるのではないかと期待。

(釜石市港湾振興課・企業立地課ヒアリング調査結果)



自動車関連工場、金属加工工場等の多数の企業進出

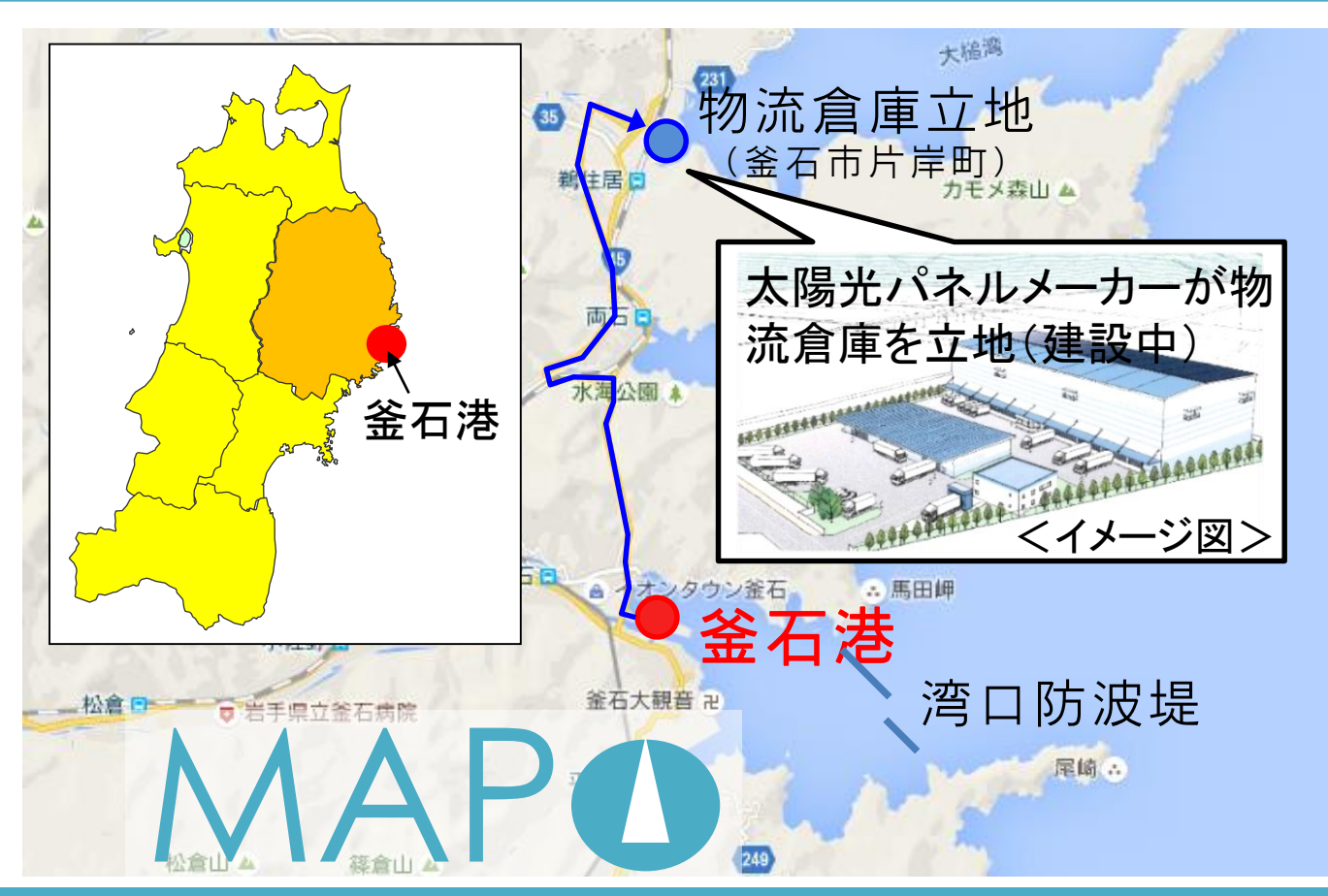
【東北横断自動車道釜石秋田線】
平成30年度 全線供用(予定)

国際コンテナ航路新規開設(平成29年度予定)

港湾機能・物流ルートの強化

世界屈指の太陽光パネルメーカーが**国内初の物流倉庫を建設中**(平成29年春フル稼働予定)。また、**国内物流大手も同地区に倉庫を建設**し、平成28年3月営業開始

国際フィーダー航路と東北横断自動車道釜石秋田線(平成30年度完成予定)の整備による**物流ルート構築が主な立地理由**



MAP